

3歳児クラス お月見



お月見についての話をしました。

月の満ち欠けの様子の写真を用意すると「まんまるだね」「バナナの形みたい」「ひかっている」などいろいろな気づきを言葉にしていました。中には「1, 2, 3, 4, 5・・・」と満ち欠けの変化の数を数えている子もいました。



まんまるのあった



お月見の由来を説明し、三宝におだんごを飾ってお供えする話をする「作りたい」と子どもたちも言い、本物ではありませんが紙粘土でお団子づくりをしました。始めは形を気にせずには作っていましたがお団子の形ってどんな形かな?と問いかけると「まる」と言っており、そのあとはできるだけ丸くしようとしていました。



上手にできました



翌日の十五夜当日の日は、お供えするススキと稲、季節の野菜や果物を用意しました。

ススキの色や形と、稲の色や形の違いを発見する子どもたち。「きいろい」「つぶつぶいっぱい」など言っていました。

野菜や果物の重さや、皮の感触なども言葉にしていました。ひとり1個ずつお供えしてもらいました。「お月様たべてね」という子もいました。

